

**株式会社エフエム茶笛**  
**平成 30 年度第 6 回番組審議会議事録**

1. 開催年月日：平成 31 年 2 月 12 日（火）17 時 00 分～18 時 00 分

2. 開催場所：株式会社エフエム茶笛 2 階 会議室

3. 委員の出席

委員総数：6 名

出席委員数：6 名

出席委員：大山博（番組審議委員長）、水村雅啓、河村香代子、  
飯島静江、黒川進、若月真理子

放送事業者側出席者：代表取締役社長 荻野 喜美雄

専務取締役 東 たか子

放送局次長 宮岡 洋明

技術制作係長 秋山 知広

4. 議 題：番組の放送内容について

5. 議事概要：

議題に沿って委員より放送聴取の感想・意見・疑問点などを挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めました。

## 6. 審議内容

委員長：

それでは、各委員の皆さんからご意見をいただきます。

委員：

私は普段運送業を営んでいます。車中でラジオ聞くことが非常に多く、特に生放送の道路交通情報を聞いています。今は Google 等で交通情報がすぐに把握できますが、FM チャッピーの交通情報だと、地域に密着しているので、非常に細かい部分をアナウンスしてくれるのがありがたいです。例で言うと、「狭山ヶ丘高校に面している県道〇〇線」等、その道路の様子がなんとなく目に浮かぶので、非常に良いと思っています。

小説もそうですが、ラジオも何となく頭の中に風景が思い浮かぶとそれが楽しいと感じる。それがラジオの醍醐味かなと思いますので、そんな放送を続けていただければなというふうに思います

委員：

私事になってしまうのですが、4月から狭山商工会議所青年部の会長を拝命させていただくこととなりました。現在、メンバーは80名在籍しており、狭山市内でおそらく一番大きな青年団体だと思います。私は2006年の狭山青年会議所に在籍していた時、初めてFMチャッピーに出演させていただきました。元々ラジオが大好きだったのですが、やはり「ラジオは聞くよりも出演した方が面白い」と。それに気づいたのが2006年の時でした。

この機会を、来年の狭山商工会議所青年部のメンバーに作りたいなと思ひまして、広報委員会という委員会を設けさせていただきました。自分たちの活動とか商売を紹介していきたいなと思っています。地域の経済人がこのコミュニティラジオ局を通して、街づくりや商売の発展のために何か出来るのかということを考えていきたいと思っていますので、その際はよろしくお願い致します。

委員：

入間市役所の庁舎内では、お昼12時30分からFMチャッピーの放送が流れており、入間市役所の中では「選曲がいいね、誰が選んでいるのだろう」という評判の声が聞こえてきます。お昼の時間にあつたような選曲という感想を持っています。

委員：

現在、入間市広報課では、防災行政用無線放送を流しています。狭山警察署から依頼があり、振り込め詐欺の注意喚起の放送を、週に2回から3回ほど流しています。ただ、頻繁に流しているのにもかかわらず、先日も放送した日に入間市内で詐欺にかかってしまった方がいました。

また、所沢や狭山でも、同じような詐欺被害が連続して出ています。防災無線だけだとやはり限度がありますので、FM チャッピーと一緒にいい作戦を考えて、振り込め詐欺に関しての取り組みを行いたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

事業者：

振り込め詐欺に関する注意喚起は、CM や番組でも放送しておりましたが、今後は広報課や狭山警察署等と連携を強化し、注意喚起を実施していきたいと思います。

委員：

平日お昼の生放送番組「くらっしい〜♪」の中で、育児相談のコーナーを良く聴いています。なぜ私が聴くかと言うと、2人目の孫が生まれたからです。

孫の成長はやはり気になるもので、この気持ちに答えてくれる放送はとても大切に、とても良い事だなと思っています。様々な生活背景の中で、育児をしていない方もいると思うのですが、やはり育児というのは、これから入間市の将来を作っていく子どもたちのためですから、内容充実ももっともっていただければ嬉しいです。

委員：

キャロットタワーのスタジオから放送しているミュージックバード制作の「アフタヌーンパラダイス」を毎週楽しく聴いています。FM チャッピーらしい番組作りってというのは、こういう番組から参考にできるのではないのでしょうか。自分の住んでいる場所ではなくても、昔行ったところがあるとか、旅行したことがあるとか、あるいは、ふるさとだとか。色々なファクター持っているリスナーが沢山いると思うので、全国的な放送での話というのもいいのかなと思います。その中で、入間市らしい、FM チャッピーらしい番組作りを、もう一度考えてもらったら良い番組ができるのではないかと思います。「小樽からこんばんは」もそうですね。すごく臨場感溢れた小樽が見えてきて、毎回いいなと思って聴いています。もしも、小樽は故郷というFM チャッピーのリスナーが聴いていたらすごく嬉しい思いで聴いているのではないかなんて感じました。

ただ、他局の番組をネットして流すだけでなく、番組作りの一つの参考にしていただければと思います。

委員：

番組そのものは、非常に充実してきて素晴らしいと感じております。ただいくつか、担当者の準備不足とか、あるいは知識不足と、そういうものが少し出ていると感じる場面もありますので、その辺は一つ改善をお願いしたいと思います。番組内容そのものは、防災もあり、ニュースもあり、非常に良いと思いますので、引き続きこの調子で続けて行っていただきたいと思います。

入間市民との接点を更に増やしていただき、市民が多く登場する番組を、より多く取り入れたら FM チャッピーの評価も非常に高くなると思いますので、今後もよろしくお願ひしたいと思います。

事業者：

知識不足については個人差もありますが、準備不足については速やかに改善できるように指導させていただきます。

委員長：

これで、審議を終了させていただきます。 (以上で議事終了)

## 7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
パーソナリティの知識不足・準備不足の改善	パーソナリティ全体へ指導	2月28日

## 8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

本議事録を、下記の日時、方法にて公表・閲覧可能と致します。

- ・2月19日より、弊社ホームページ (URL <http://www.fmchappy.jp>) にて掲載。
- ・2月24日(日)午前7:00~7:27「番組審議会レポート」にてラジオ放送。
- ・書面: 自社来客用窓口に据え置き

## 9. その他の参考事項

特になし。

以上